

農業技能実習評価試験（専門級）学科試験は、過去に出題された試験問題の中から、その一部を公開しています。問題は、正誤式と三択式があります。

(1) <sup>にほん</sup>日本では、<sup>かちく</sup>家畜の<sup>ふんにょう</sup>糞尿を<sup>はたけ</sup>畑などに<sup>のづ</sup>野積みすることを  
<sup>ほうりつ</sup>法律で<sup>きんし</sup>禁止しています。

かいとうらん  
解答欄

(2) <sup>にほん</sup>日本の<sup>ぎゅうにゅう</sup>牛乳に関する<sup>かん</sup>法律では、<sup>ぶんべんご</sup>分娩後<sup>30</sup>30日以内の  
<sup>ちち</sup>乳は<sup>しゅつか</sup>出荷できません。

かいとうらん  
解答欄

(3) <sup>かちく</sup>家畜はおとなしくて<sup>なか</sup>仲がよく、<sup>とうそう</sup>鬭争やいじめはありません。

かいとうらん  
解答欄

(4) <sup>うし</sup>牛は、<sup>しりょう</sup>飼料をあまりかまわずに<sup>のこ</sup>飲み込み、<sup>はんすう</sup>反芻・<sup>そしゃく</sup>咀嚼に  
よって<sup>こま</sup>細かくします。

かいとうらん  
解答欄

(5) <sup>にんしん</sup>妊娠の後期になると、<sup>うし</sup>牛の<sup>さいしょくりょう</sup>採食量は、<sup>たいじ</sup>胎児の  
<sup>じゅうりょう</sup>重量<sup>ぞうか</sup>増加のために<sup>ふ</sup>増えます。

かいとうらん  
解答欄

(6) TMRは、<sup>かんそう</sup>乾草と<sup>サイレー</sup>サイレー<sup>じ</sup>を<sup>こんごう</sup>混合した<sup>しりょう</sup>飼料です。

かいとうらん  
解答欄

(7) <sup>にゅうぼうえん</sup>乳房炎の<sup>はっせいげんいん</sup>発生原因は、<sup>にゅうぼう</sup>乳房の<sup>そんしょう</sup>損傷、<sup>からしぼ</sup>空搾りなどです。

かいとうらん  
解答欄

(8) <sup>うし</sup>牛の<sup>だい</sup>第1<sup>い</sup>胃の<sup>はったつ</sup>発達<sup>りにゅうご</sup>は<sup>こけいしりょう</sup>離乳後の<sup>とく</sup>固形飼料、<sup>そしりょう</sup>特に粗飼料によって  
もたらされます。

かいとうらん  
解答欄

(9) <sup>うし</sup>牛は<sup>どんかん</sup>鈍感な<sup>どうぶつ</sup>動物なので、<sup>ちゅうい</sup>ストレスに注意はいりません。

かいとうらん  
解答欄

(10) <sup>ぎゅうしゃ</sup>フリーバーン<sup>なか</sup>牛舎の中には、<sup>しき</sup>仕切りのついた  
ベッド (<sup>ぎゅうしょう</sup>牛床) <sup>せっち</sup>が設置されています。

かいとうらん  
解答欄

(11) ホルスタイン種<sup>しゅ にゅうりょう いちばんおお</sup>の乳量<sup>きおん</sup>が一番多くなる気温を

つぎ なか えら ばんごう か  
次の中から選び、番号を書きなさい。

① 18℃

② 26℃

③ 30℃

かいとうらん  
解答欄

(12) 発情<sup>はつじょう</sup>している牛<sup>うし</sup>の特徴<sup>とくちょう</sup>を次の中から選び、番号<sup>つぎ なか えら ばんごう か</sup>を書きなさい。

① 食欲<sup>しょくよく</sup>が増<sup>ま</sup>します。

② 乳量<sup>にゅうりょう</sup>が増<sup>ふ</sup>えます。

③ 外陰部<sup>がいいんぶ</sup>に粘液<sup>ねんえき</sup>が分泌<sup>ぶんぴつ</sup>されます。

かいとうらん  
解答欄

(13) バーンクリーナーは、何に使う機械か、次の中から

えら ばんごう か  
選び番号を書きなさい。

① ふん尿の搬出

② 堆肥の発酵

③ えさの給与

かいとうらん  
解答欄

(14) ホルスタイン種の原産地を次の中から選び、番号を書きなさい。

① イギリス

② オランダ

③ アメリカ

かいとうらん  
解答欄